

令和3年度

植栗伊勢線

よ く わ か る 公 共 事 業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

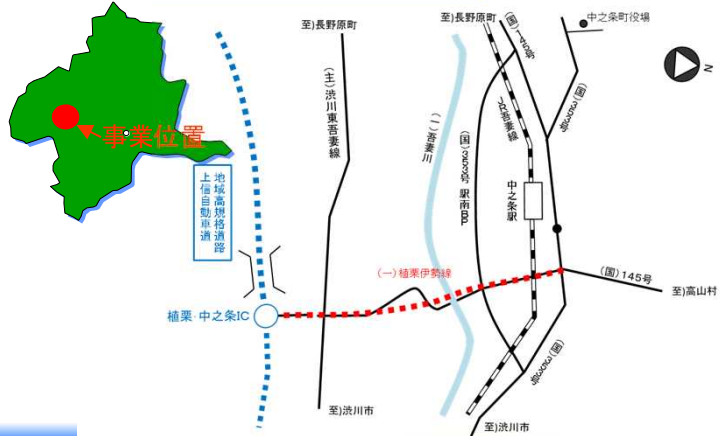
現道拡幅事業

施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：東吾妻町植栗 ～ 中之条町伊勢町
- 路線名：一般県道 植栗伊勢線
- 事業内容：現道拡幅 延長 1.7km 幅 13.0m
- 全体事業費：約45億円
- 事業期間：平成25年度～令和8年度（12年間）
- 緊急輸送道路：該当（第一次緊急輸送道路）
- 現在の交通量（H27）：5,434台/日（自動車）
： 13人/12時間（歩行者）
： 27台/12時間（自転車）
- 計画交通量（R12）：7,000台/日（自動車）

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

道路を拡幅し、カーブをゆるくします

地元の声

- ・災害時における安全な通行を確保してほしい。（地元住民）
- ・道幅が狭く、急勾配・急カーブで特に冬期は凍結しやすく危険。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
車両同士のすれ違い	困難（幅員4.5m）	すれ違いが容易に（幅員6.5m）
急カーブの改善	2箇所	0箇所

実施前

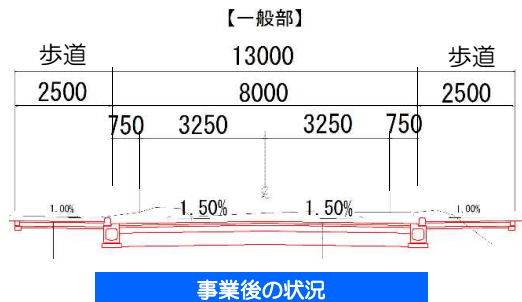
- ◆防災拠点である中之条町役場・高山村役場と上信自動車道路を結び緊急輸送道路ですが、道路幅が狭く車両のすれ違いが困難な上に、急勾配・急カーブ区間があり、災害時の安全な通行に支障があります。



事業前の状況

実施後

- ◆車道の拡幅、急勾配・急カーブ区間の解消により、災害時の安全な通行が確保され、中之条・高山方面～上信自動車道間のアクセス性が向上します。



事業後の状況

事業の進捗状況（R3年3月現在）

今、何をしているか

令和2年度は、埋蔵文化財調査や（仮称）龍ヶ鼻橋の下部工（橋台・橋脚）の施工をしました。
令和3年度は、橋梁工事（下部工）と切土部の改良工事を進めます。



R2 橋脚工事の実施状況

事業のすすみ具合

事業開始 ● [Progress bar] ● 事業完了

